

猛暑に負けず県勢活躍

長良川国際トライアスロン大会

岐阜県海津市の国営木曾三川公園で27日に開かれた長良川国際トライアスロン大会(中日新聞社共催)。県勢は最長距離のスタンダードディスタンス(SD)部門で、知多市の選手(26)が女子1位、みよし市の選手(54)が男子2位となった。

他に、一宮市出身の選手(20) || 中京大2年 || が距離の短いスプリントディスタンス(SP)部門、みよし市出身の選手(21) || 流通経済大4年 || が同時開催のU23選手権女

自分の走りできた
ジュニア女子V林選手
○:ジュニア女子優勝の



林選手 || 写真 || はランで後続を引き離し、最後まで独走した。
昨年までは思うような走りができず、悔しい思いをしてきた。大学に入ったことで気持ちの切り替えができ、苦手なバイクをハイペースでこいだ後に走る練習も始めた。
今回は「ランで諦めずに前を走る、自分の走りが出てきた」と振り返る。結果を糧に「世界で戦うためにもっとレベルを上げていきたい」と意気込んだ。
(長尾明日香)